

みつぎ便り

130号
7月号

板橋区役所みどりと公園課の花づくりグループと
エコポリスセンターの環境観察員地域自主活動グループに
所属しているボランティア団体「見次の会」です

平成29年7月1日 https://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report/

ドクダミ

道端や空き地などいたる所で
見られる野草です。独特の臭い
のため「便所草」と言ういただ
けない名前で呼ばれることもあ
ります。一方、ドクダミは「毒痛み」
から変化したとも言われ、また
十薬と別称されるように、皮膚
のトラブル、利尿、高血圧にも
効能があるようです。

乾燥させると独特の臭みがや
わらぐため、お茶や健康食品な
どとして広く利用されています。
ベトナムでは揚げて食べ、魚の
臭い消しとしても利用されてい
るようです。



ドクダミの花は一見して、四
枚の白いものが花びらのように
見えますが、これは花ではなく、
総房と言われる葉の一部が変
化したものです。花は中央に集
つて穂のように見える黄色の部
分です。ごく稀に、八重咲きのド
クダミを見つけることがありま
すが、先祖帰りして一重に戻
てしまうようです。観察してみ
ると面白いかもしれません。

見過ごしていたドクダミの清
楚な美しさを再確認されること
と思います。
(静)

ノゲシ

別名を「ハルノノゲシ」と言
い、秋に黄色の花を咲かせる。
「アキノノゲシ」や棘だらけの
「オキノゲシ」と区別されていま
す。また、葉がケシに似ている
ことから名付けられたとも言わ
れています。

日本全国の道端や空き地、田
畑回りなどでほぼ一年中見られ
ますが、最盛期は四月～七月頃
です。一つに見える花は、他の
キク科の仲間のように多くの花
が集って一個になったもので、
草丈は膝から腰程度ぐらいの高



さになります。柔らかい若葉は
天ぷらや和え物で食べてもケシ
のような幻覚作用はなく、似て
いるのは葉の形だけなのでご安
心下さい。

ノゲシは多年草で、ヨーロッ
パが原産ですが、今では世界各
地で見られるようになりました。
日本には稲作と同時期に中国経
由でもたらされ、史前帰化植物
と考えられています。

帰化植物といえ、江戸時代
から明治期に日本に入ってきた
ものが多いなか、ノゲシはスケ
ールが格段に長い大先輩といえる
ようです。
(利)